

# NUBIC知的財産情報開示

開示日：2003年06月13日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号：2002000108	整理番号	10465	担当者	片山 充子
表題	2-ヒドロキシイソフラボン脱水酵素をコードする遺伝子およびその応用				
技術分野	食品・バイオ	化学・薬品	遺伝子工学		
適応製品	保健機能食品、第3世代の遺伝子組換え植物				
目的	ダイズなどのマメ科の植物がつくるイソフラボン類は、女性ホルモン作用を示し、保健機能食品として利用されているほか、植物を病原微生物から守る抗菌作用物質や、マメ科植物の根粒菌との共生を助ける物質として知られている。イソフラボン生合成の過程で必須の役割を果たす脱水酵素の遺伝子を提供する。				
技術概要	<p>本発明では、イソフラボンを生合成する過程において、脱水工程が必須であることを見出し、その反応を触媒する酵素（2-ヒドロキシイソフラボンデヒドラターゼ）をコードする遺伝子配列を明らかにした。イソフラボン骨格合成酵素（NUBIC管理番号1999000016）と脱水酵素との組み合わせにより、イソフラボンの効率的な生産が期待される。</p> <p>イソフラボンは現在、ダイズから抽出して利用されているが、組換え酵母で生産させると抽出や精製が簡単になり、健康食品などへの利用が広がる可能性がある。また、構造の異なるイソフラボンを作り分けることも可能である。さらにマメ科植物のイソフラボン組成を改変、増産させたり、マメ科以外の植物でイソフラボンを生産させ植物機能を向上させることも期待できる。</p> <p>これは生産者メリット（第1世代）、消費者メリット（第2世代）に続く、生産者・消費者双方へのメリットの大きい組換え植物と位置付けられる。</p>				

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

（FAX、e-mail、郵送いずれでも可。）

各担当コーディネーターからご連絡を申し上げます。

面談希望日時					
(ふりがな) 氏名					
会社名					
所属		役職			
電話番号		FAX番号			
E-mail					
連絡事項					

【申込み・問い合わせ先】

日本大学国際産業技術・ビジネス育成センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL :03-5275-8139 FAX :03-5275-8328 e-mail :nubic@adm.nihon-u.ac.jp

